au

はじめにお読みください

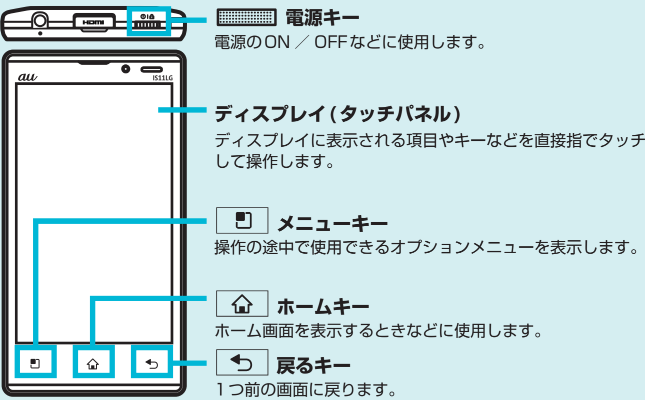
IS11LG設定ガイド（Android 4.0 対応版）

このたびは、IS11LGをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この『設定ガイド(Android 4.0 対応版)』では、主な基本操作・初期設定について説明しています。
さまざまな機能の説明については、auホームページから『取扱説明書(Android 4.0 対応版)』をご参照ください。
ご使用の前に必ず『取扱説明書』の「免責事項」および「安全上のご注意」をお読みいただき、正しく安全にお使いください。

発売元:KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社
輸入元:LG Electronics Japan株式会社
製造元:LG Electronics Inc.
2012年7月 第1版　MBM63658701

基本操作を覚える

キーの基本操作



電源キー
電源のON／OFFなどに使用します。

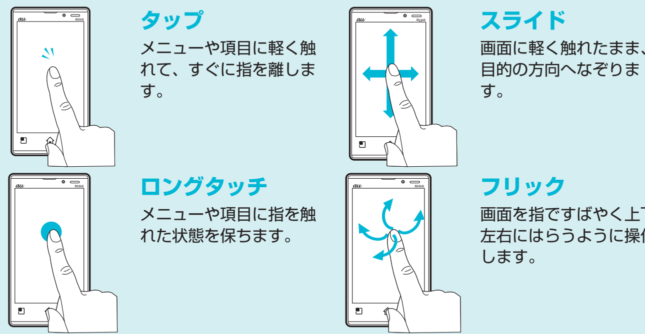
ディスプレイ(タッチパネル)
ディスプレイに表示される項目やキーなどを直接指でタッチして操作します。

メニューキー
操作の途中で使用できるオプションメニューを表示します。

ホームキー
ホーム画面を表示するときなどに使用します。

戻るキー
1つ前の画面に戻ります。

タッチパネルの基本操作



タップ
メニューや項目に軽く触れて、すぐに指を離します。

スライド
画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ロングタッチ
メニューや項目に指を触れた状態を保ちます。

フリック
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

電源を入れる



を長押し

画面をスワイプしてロックを解除する

画面ロックが解除されてホーム画面が表示されます。

電源を切る



を長押し

[電源を切る]をタップ

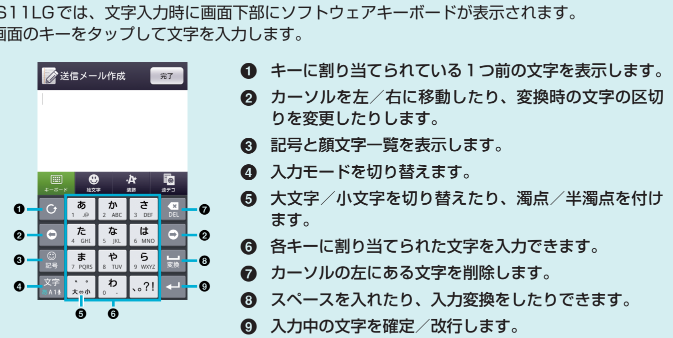
[OK]をタップ

スリープモードについて

IS11LGを一定時間操作しなかった場合、自動的にディスプレイの表示が消えて、スリープモードに移行します。
また、操作中に電源キーを押した場合もスリープモードに移行します。
スリープモード中に電源キーを押すと、スリープモードが解除され、ロック解除画面が表示されます。

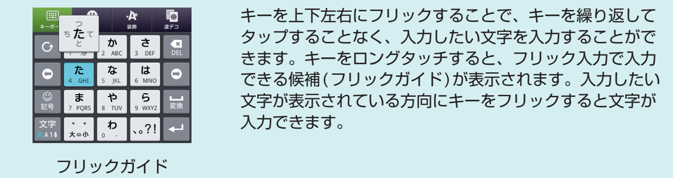
文字入力の基本操作

IS11LGでは、文字入力時に画面下部にソフトウェアキーボードが表示されます。
画面のキーをタップして文字を入力します。



1. キーに割り当てられている1つ前の文字を表示します。
2. カーソルを左／右に移動したり、変換時の文字の区切りを変更したりします。
3. 記号と顔文字一覧を表示します。
4. 入力モードを切り替えます。
5. 大文字／小文字を切り替えたり、濁点／半濁点を付けます。
6. 各キーに割り当てられた文字を入力できます。
7. カーソルの左にある文字を削除します。
8. スペースを入れたり、入力変換をしたりできます。
9. 入力中の文字を確定／改行します。

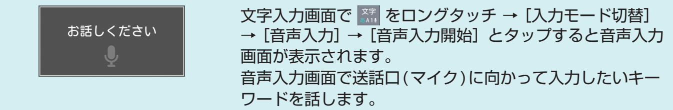
フリック入力について



フリックガイド

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。キーをロングタッチすると、フリック入力で入力できる候補(フリックガイド)が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にキーをフリックすると文字が入力できます。

音声入力について



文字入力画面で［文字］をロングタッチ→［入力モード切替］→［音声入力］→［音声入力開始］とタップすると音声入力画面が表示されます。
音声入力画面で送話口(マイク)に向かって入力したいキーワードを話します。

Googleアカウントを設定する

Googleアカウントをセットアップすると、GmailやGoogle PlayなどのGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。
ここではGoogleアカウントをセットアップしていない状態で、IS11LGを起動した場合のアカウント設定方法を説明します。
初めてIS11LGの電源を入れたときに表示される初期設定画面でのGoogleアカウントをセットアップについては、『取扱説明書(Android 4.0 対応版)』をご参照ください。

ユーザー名	お客様のGoogleアカウント（ユーザーID）、およびメールアドレスとなる任意の文字列を登録します。 お好きなユーザー名を登録できますが、他のユーザーと重複するユーザー名は設定できません。
パスワード	Googleアカウントを利用する際のパスワードを登録します。



1. **ホーム画面で［Gmail］をタップ**
2. **[新しいアカウント]をタップ**
   ※すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「既存のアカウント」をタップしてください。
3. **名・姓を入力して[次へ]をタップ**
4. **メールアドレスを入力して[次へ]をタップ**
   ※他のユーザーがすでに使用しているユーザー名は使用できません。
5. **パスワードとパスワードの確認を入力して[次へ]をタップ**
6. **パスワードを忘れた場合に使用する質問と答え、予備のメールアドレスを入力して[次へ]をタップ**
   ※予備のメールアドレスは、パスワードを忘れた際などに使用します。入力は省略できます。
7. **[今は設定しない]をタップ**
   ※Google+に参加する場合は、「Google+に参加する」をタップしてください。
8. **内容を確認して[同意する]をタップ**
9. **画面に表示されている文字列を入力して[次へ]をタップ**
10. **バックアップの設定を確認し、[次へ]をタップ**

電話をかける

電話番号を入力して電話をかける



ホーム画面で［電話］をタップ

電話番号を入力して［発信］をタップ

連絡先から電話をかける



電話番号入力画面で[連絡先]をタップ

電話をかけたい相手をタップ

［発信］をタップ

通話履歴から電話をかける



電話番号入力画面で[通話履歴]をタップ

電話をかけたい相手をタップ

［発信］をタップ

電話を受ける



着信中に[電話に出る]をタップ※

通話が開始されます。

電話を切るときは[終了]をタップ

※ スリープモード中に電話に出る場合は［電話］をスワイプします。

連絡先を移行する

これまでお使いの携帯電話から、microSDメモリカードを使ってIS11LGにデータを移行できます。



これまでお使いの携帯電話の連絡先(アドレス帳)をmicroSDメモリカードに保存し、IS11LGにセット
保存方法については、これまでお使いの携帯電話の取扱説明書などをご参照ください。

ホーム画面で［アプリ］をタップ

［連絡先］をタップ

［メニュー］→[インポート/エクスポート]をタップ

[microSDからインポート]をタップ※

インポートしたい項目を選択→[インポート]をタップ

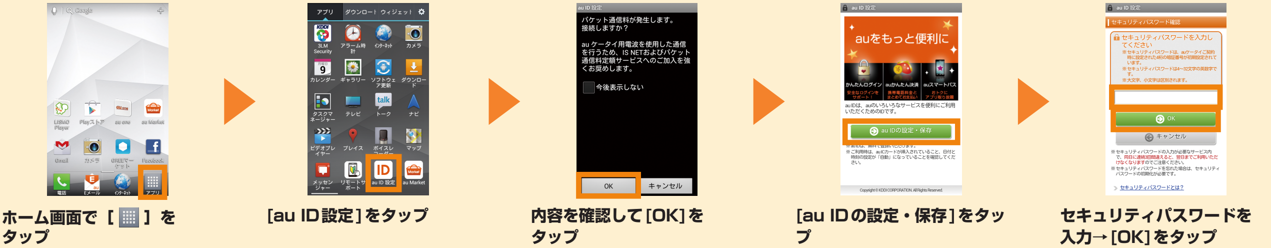
※ 複数のアカウントが登録されている場合は、どのアカウントに登録するかを選択する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

au IDを設定する

au IDを設定するとau MarketやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。
主な設定項目は次のとおりです。（次の項目以外にお客様の「秘密の質問と答え」、「連絡先Eメールアドレス」、「生年月日」、「性別」の登録が必要となります。）

au ID※	お客様のau ID（ユーザー ID）となるau電話番号または任意の文字列を登録します。
au IDパスワード	au IDを利用する際のパスワードを登録します。
ニックネーム	au Marketでコメントを記載する際に利用するニックネームを登録します。

※他のユーザーと重複する「au ID」は登録できません。



ホーム画面で［ ］をタップ

［au ID設定］をタップ

内容を確認して［OK］をタップ

［au IDの設定・保存］をタップ

セキュリティパスワードを入力→［OK］をタップ



パスワードを入力→内容を確認して［利用規約に同意して新規登録］をタップ
※ au電話番号以外のお好きなau IDの新規登録を行う場合は、［お好きなau IDを新規登録したい方はこちら］より新規登録を行ってください。
※ すでにお持ちのau IDを設定する場合は、［au IDをお持ちの方はこちら］より設定してください。

［設定画面へ］をタップ

生年月日、秘密の質問と答えを入力→［入力完了］をタップ

［設定］をタップ

［終了］をタップ

Wi-Fi®を設定する

無線LAN(Wi-Fi®)機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や外出先の公衆無線LAN環境などを利用してインターネットに接続できます。
本書に記載の設定方法でWi-Fi®の設定を行う際は、設定したい無線LAN機器や公衆無線LANの電波を受信できる環境で設定を行う必要があります。
Wi-Fi®の設定をする前に、下記の情報をご確認ください。

SSID	接続する無線LAN機器や公衆無線LANサービスの設定上の名称
パスワード	無線LAN機器や公衆無線LANサービスに接続するためのパスワード

※ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
※ 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
※ Wi-Fi®機能を有効にした場合、電池の消費が大きくなります。Wi-Fi®を使用していないときは、Wi-Fi®機能をOFFにすることをおすすめします。



ホーム画面で［ ］をタップ

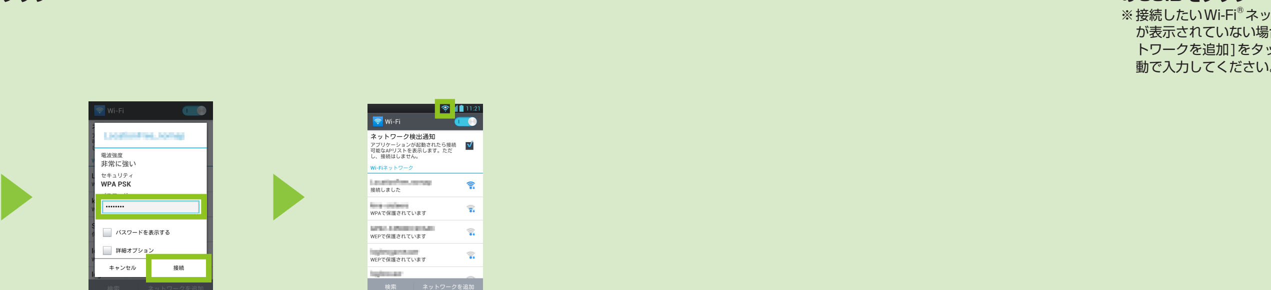
［設定］をタップ

［Wi-Fi］をタップ

［ ］をタップ

Wi-Fi®が有効になり、利用可能なWi-Fi®ネットワークが検出されます。

接続するWi-Fi®ネットワークのSSIDをタップ
※ 接続したいWi-Fi®ネットワークが表示されていない場合は、［ネットワークを追加］をタップして手動で入力してください。



パスワードを入力→［接続］をタップ
※ セキュリティが設定されていないWi-Fi®ネットワークを選択した場合、この操作は不要です。

画面上部に が表示されたら設定完了です。

Eメールを設定する

Eメール（～@ezweb.ne.jp）のご利用には、IS NETのお申し込みが必要です。購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
Eメール（～@ezweb.ne.jp）は、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、写真や動画などのデータを送ることができます。
お買い上げ後、初めてEメールを起動すると、初期設定画面が表示されます。
初期設定を行うと、自動的にEメールアドレスが決まります。初期設定時に決まったEメールアドレスは、変更することができます。
※ au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

■ Eメールの初期設定をする

■ Eメールのアドレスを確認する



ホーム画面で［ ］をタップ

内容を確認して［OK］をタップ
Eメールの初期設定が完了するとお客様のEメールアドレスが表示されます。

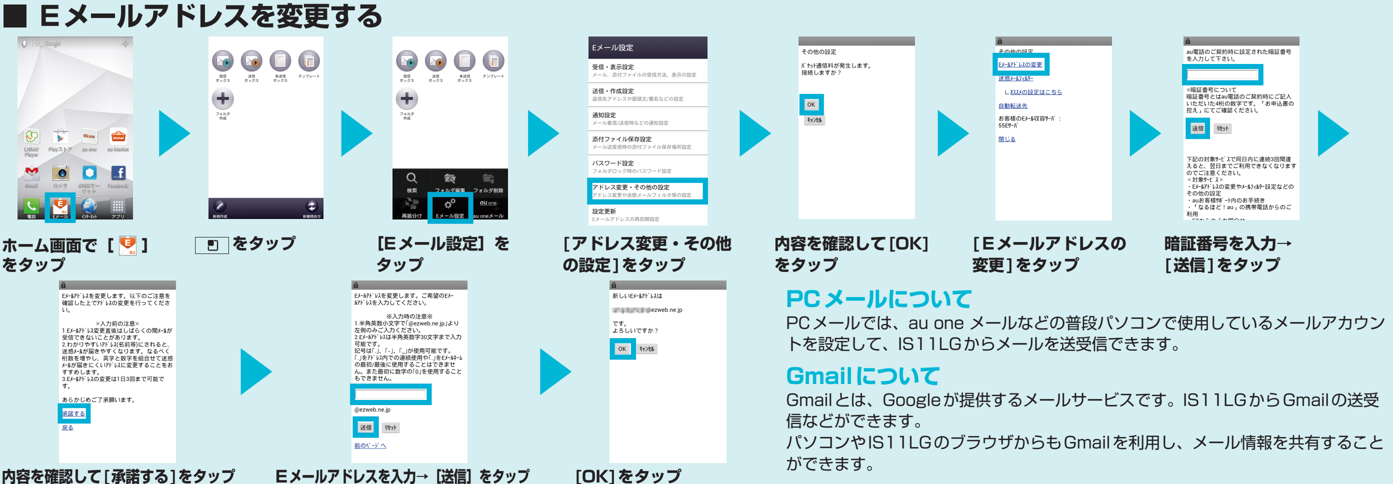
ホーム画面で［ ］をタップ

［ ］→［Eメール設定］をタップ

［Eメール情報］をタップ

［Eメールアドレス］欄にお客様のEメールアドレスが表示されます。

■ Eメールアドレスを変更する



ホーム画面で［ ］をタップ

［ ］をタップ

［Eメール設定］をタップ

［アドレス変更・その他の設定］をタップ

内容を確認して［OK］をタップ

［Eメールアドレスの変更］をタップ

暗証番号を入力→［送信］をタップ

内容を確認して［承諾する］をタップ

Eメールアドレスを入力→［送信］をタップ

［OK］をタップ

PCメールについて

PCメールでは、au one メールなどの普段パソコンで使用しているメールアカウントを設定して、IS11LGからメールを送受信できます。

Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。IS11LGからGmailの送受信などができます。
パソコンやIS11LGのブラウザからもGmailを利用し、メール情報を共有することができます。

電池消費を軽減する

■ 電源管理ウィジェットを利用する

電源管理ウィジェットを利用すると、Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、GPS機能、自動同期のON／OFFを切り替えたり、画面の明るさを調整することができます。利用していない機能をこまめにOFFにしたり、画面の明るさを暗めに調整することで電池の消費を抑えることができます。



ホーム画面で［ ］→［ウィジェット］をタップ

［電源管理］をロングタッチし、ホーム画面にドロップ

設定を切り替える機能のアイコンをタップ

Wi-Fi	Wi-Fi®機能のON／OFFを切り替えることができます。
Bluetooth	Bluetooth®機能のON／OFFを切り替えることができます。
GPS	GPS機能のON／OFFを切り替えることができます。
同期	アプリケーションの自動同期のON／OFFを切り替えることができます。
画面の明るさ	画面の明るさを「自動調整」、「暗い」、「通常」、「明るい」の４種類に切り替えることができます。

■ 起動中のアプリケーションを終了する

使用していないアプリケーションを終了することで電池の消費を抑えることができます。



ホーム画面で［ ］をタップ

［タスクマネージャー］をタップ

終了するアプリケーションの右の［停止］または［全て停止］をタップ

クイック設定について

ホーム画面などで画面上部のステータスバーを下にスライドすると、クイック設定アイコンが表示されます。アイコンをタップすることでサウンドプロフィール、Wi-Fi®機能、自動回転のON／OFFなどを切り替えることができます。使用していない機能をこまめにOFFにすることで電池の消費を抑えることができます。詳しくは、『取扱説明書（Android 4.0 対応版）』の「通知パネルについて」をご参照ください。